

1人1人が自立へ向かって、光ろう！

いっとうしゅうくわう 一灯照隅

572人がみんなで光れば、

灯中はさらに輝く！

福井市灯明寺中学校 指導部通信

発行 福井市灯明寺中学校

9月 18日

生徒指導部

令和6年度 第10号

生徒指導部より 9月の生活目標

RESET ~優先順位を考えて、

切り替えできる集団へ～

☆夏休み前から準備をしてきた学校祭が終わりました。企画運営を担った生徒会執行部、文化委員、体育委員のみなさん。灯中ソーランを始め、応援、色看板、様々な部門で中心となった3年生の皆さん。先輩の背中を見ながら、応援・競技やそれぞれの発表をして盛り上げてくれた1・2年生の皆さん。ご苦労様でした。何ひとつ1人では学べない、体験できない活動が目白押しで、中学校だからこそその一大イベントになってとても良かったです。

そこで大切にしてほしいことが **RESET** です。「祭モード」からの切り替えを意識できる、自立した1人1人や集団になりましょう。それが学校祭で得た学びの1つであるはず。1・2年生は今月末に秋季新人戦に向けて、燃えている人達があります。3年生は11月の月上旬に学力診断テストが控えているので、自然と学習に力が入りますよね。それぞれの次の目標に向かって、『切り替え』。再び全力で走り出しましょう。

特に次のことを意識しましょう。

◇8時に教室で予鈴が聞けるよう登校する！

8時15分から朝の会スタートです。それまでに荷物を整理して、ライフや課題を出します。逆算して、余裕をもって登校しましょう。これはタイムマネジメント力ですね。

◇自分から明るいあいさつをする！

特に3年生のリーダーは、とっても良いお手本でした。でも「もどに戻るのには卑怯だ」とリーダー研修会で話したのを覚えていますか？朝から切り替えをするなら、明るいあいさつがおすすめ！

◇正しい着こなしをする！

◇授業に集中する！

着ベルは当たり前です。学校祭でも授業でも、学ぶことで成長する自分を楽しみにしましょう。



『ありがとうの灯中』灯中っていいね！⑦

☆朝、先生が車で登校する時です。灯中前の道路の真ん中に、たくさんのゴミ（ハンバーガーの袋やペットボトルなど）が散乱していました。先生は「あ～誰やし…拾いに行くかあ…」と駐車場に車を停めて、道路に向かったら…もうすでに3年生の女子が全部拾ってくれていました。多くの方はゴミを見ても素通りするかもしれません。ましてや校外の車道です。でもすすんで拾ってくれた生徒に「ありがとう」です。これは新聞に載ったり、誰かから表彰されたりするような、大きなことではないかもしれませんが、でも、こういう小さな、あったかい気持ちや行動の積み重ねが、学校や世の中を幸せにするのだと先生は思います。灯中っていいね！



☆9月11日(水)に、地区駅伝大会が行われました。

我が灯中駅伝チームは、女子が優勝！

男子が3位になりました！

男女とも10月3日(木)の県大会に福井地区代表として出場します。

頑張れ！灯中駅伝チーム！！

感想や意気込みを聞いてみました！

男子リーダー：吉川君

女子リーダー：芹川さん

仲間のすごくポジティブな声かけ合いで、楽な気分で走れました。自分ももっとみんなを引っ張れるような走りを次はしたい！

メンバーの走りがすごかったです。私は区間2位だったのが悔しい！県大会では絶対区間賞！全国大会に行きます！



【制服・衣替えのお知らせ】

- 9月25日(水)～11月1日(金)まで「移行期間」とします。気温や体調を考慮して、冬服への移行を判断してください。
- ☆熱中症予防、着替えの幅をもたせるために、【体操服での登下校も可】としていましたが、来週から気温も下がり始めるようなので、9/25から通常(制服での登校)に戻します。
- 11月5日(火)より「完全衣替え」とします。

【先生のらくがき帳】

文化祭の日、何人かのお家の方々と話す機会がありました。お家の方々は口をそろえて、「友達とあんなに協力して、盛り上がっている姿が見られて、本当にうれしい！」とおっしゃっていました。そして先生の心に一番響いた言葉があります。ある3年生のお家の方からの「灯明寺中学校に進学して良かった」の言葉です。(実は他の中学校へ進む校区の小学校を卒業したんだけど、不安を抱えながら灯中に入学して…やり切った部活、いい友達・先輩後輩・先生方との出会い、そして灯中ならではの修学旅行や学校祭。それらに前向きに取り組んだからこそ、『灯中に来て良かった』。)先生は、授業だけではなかなか見られないキラキラした顔、仲間と肩を組んだ笑顔、自分で理由も分からず泣いている顔、そして共に成長していく姿…それが見られる行事や部活動が、とっても好きです。

そこで、忘れてほしくないことがあります。それは、「感謝の気持ちをもつこと」です。体育祭の最後に、各色の応援団から「みんな、ありがとう」の言葉がきつと投げかけられたことと思います。学校祭の成功の裏には、すべての活動の隅々には、『仲間』の協力、『先生』方の支援、『お家の方』・『PTA』の支えがありました。それらに「感謝の気持ち」を持ちましょう。そして、そのほとんどは見えない、気づかないところにあったことを分かってほしいし、『この先、何をすると恩返しになるのか?』をよく考えてほしいなあとと思います。

